は，現はれて來た時と同樣に，誠に，急に，一月末までには視界から去つた．あはて者は之れがハリ彗星かと，早合點した者もあつたけれど，決して之れはハリ星でなく，全く偶然お出でた飛入り客であつた．

待望のハリ星は，1907年頃から，既に學界の話題となつてゐたが，實際之れがほゞ豫想の位置に發見されたのは，1909年九月11日で，發見者は獨乙のハイデルベルグ天文臺のヲルフ博士であつた．そして，近日點を通過したのは翌1910年四月19日であつたが，其の頃から，愈々肉眼にも見えるやうになつた．當時は，毎日の早曉に可愛らしい尾を引いてゐた．

自分等の記憶にある此のハリ彗星の絶大な壯觀は，1910年五月20日の曉天の姿であつた．暫く惡い天氣が續いたので，毎日，氣にしながら，彗星はどうだらうか？と心配してゐたが，果然，五月20日の朝，幸ひに早く眼がさめて，寄宿舍の東窓を開けて見たところ，殆んど全く晴れた空に，東山の背後から，金星の傍を過ぎて，大きいサーチライトのやうな力强い光芒が天に冲し，其の尾端は，子午線を越えて，西天にまで屆いてゐた．“アッ！”と驚いたまゝ，自分も友人も，只，口を開いたまゝ，此の奇觀に聲も出なかつた．少し心が落ちついてから，自分は手早く天のスケチをしたが，其のスケチは今も尙ほ自分は書庫に保存してゐる．近いうちに之れを複寫して，“天界”誌上に載せたいと思つてゐる．

其の日(1910年五月20日)11時過，ハリ星は太陽面を通過した！　之れも仲々の前景氣であつたが，自分は森教授(今の三高校長)の御許しを得て此の通過する有樣を透影して見た．しかし，何も見えなかつた．彗星は透明體だつたのである！

其の年，五月末から六月初めへかけて，日々遠ざかり行く此のハリ彗星は，惜し氣もなく其の美しい姿を，毎夕の西天に見せた．之れも實に今から思ふと樂しい思ひ出であつた．こんなことが，やはり，迷つてゐた自分を馳つて，天文を生涯の友に決定して了つたのであつた．

こんどのカニンガム彗星は，月の關係上，今十二月17日頃から毎夕の西天に見える筈である．日と共に，光や尾は增して，一月6日の夕までは見事な姿が地平に近く，見られるだらう．それから太陽への內合が近づくため，全く見えなくなつて，只，南半球の人々には，近日點通過の15日頃から朝早く東天に見えることとなるだらう．

辛巳年頭書懷

乾坤曆改瑞氣雄．　喜色新鮮千里同．
銃後夜勤燈火白．　社前朝拜旭陽紅．
黔首宜爲一心誓．　共俱招寄泰平風．
宏胸溢外扶隣德．　堅腕充中報國忠．

神戸關守畔　改發香塢